

Access Registrar のユーザ・プロフィールへ Multiple Cisco AV-Pairs を追加する方法

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[関連情報](#)

概要

さまざまなベンダーが、特定のニーズを満たすために標準の属性と値のペア (AV ペア) を拡張しました。シスコによって導入された AV ペアは総称してベンダー固有属性と呼ばれ、そのうちの 1 つが Cisco AV ペアと呼ばれます。

このドキュメントでは、ユーザプロフィールに複数の Cisco AV ペア (任意の複数値の属性) を追加する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Solaris 8
- Access Registrar 3.0R8

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコテクニカルティップスの表記法](#)」を参照してください。

手順

Cisco AVペアまたは多値属性を一度に1つずつ追加することはできません。一度に1つずつ追加すると、最後のAVペアまたは属性だけが残ります。これは、他のAVペアが上書きされるためです。

正しい構文は次のとおりです。

```
set Cisco-Avpair "vpdn:l2tp-tunnel-password=XYZ" "vpdn:tunnel-type=l2tp"  
"vpdn:tunnel-id=tunnel23" "vpdn:ip-addresses=10.10.10.1"
```

注：値にスペースが含まれていない限り、二重引用符は絶対に必要ありません。この場合、二重引用符は必要ありません。コマンド全体を1行で入力する必要があります。このドキュメントでは、スペース上の理由から2行目に折り返されています。

次に、aregcmdの手順の例を示します。

```
--> cd /Radius/Profiles/default-PPP-users/Attributes/
```

```
[ //localhost/Radius/Profiles/default-PPP-users/Attributes ]
```

```
Ascend-Idle-Limit = 1800
```

```
Framed-Compression = "VJ TCP/IP header compression"
```

```
Framed-MTU = 1500
```

```
Framed-Protocol = PPP
```

```
Framed-Routing = None
```

```
Service-Type = Framed
```

```
!--- This command is brought down to a second line !--- for spatial reasons. Keep this command  
on one line when you !--- enter it. --> set Cisco-Avpair "vpdn:l2tp-tunnel-password=XYZ"
```

```
"vpdn:tunnel-type=l2tp"
```

```
"vpdn:tunnel-id=tunnel23" "vpdn:ip-addresses=10.10.10.1"
```

```
!--- This command is brought down to a second line !--- for spatial reasons. Keep this command  
on one line when you !--- enter it. Set Cisco-Avpair vpdn:l2tp-tunnel-password=XYZ vpdn:tunnel-  
type=l2tp vpdn:tunnel-id=tunnel23 vpdn:ip-addresses=10.10.10.1 --> ls [
```

```
//localhost/Radius/Profiles/default-PPP-users/Attributes ] Ascend-Idle-Limit = 1800 Cisco-Avpair
```

```
= vpdn:l2tp-tunnel-password=XYZ
```

```
Cisco-Avpair = vpdn:tunnel-type=l2tp
```

```
Cisco-Avpair = vpdn:tunnel-id=tunnel23
```

```
Cisco-Avpair = vpdn:ip-addresses=10.10.10.1
```

```
!--- All av-pairs are successfully added. Framed-Compression = "VJ TCP/IP header compression"
```

```
Framed-MTU = 1500 Framed-Protocol = PPP Framed-Routing = None Service-Type = Framed
```

関連情報

- [Cisco Access Registrar サポート ページ](#)
- [TACACS+属性/値ペア](#)
- [RADIUS属性/値ペア](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)